

県本部主催撮影会開催される

県本部事務局長 新井 傳



2023.11.25. 武蔵丘陵森林公園
全日本写真連盟 埼玉県本部撮影会

令和5年度埼玉県本部撮影会が、晩秋の快晴の下、11月25日滑川町の国営武蔵丘陵森林公園で、県下18支部から118名が参加して盛大に開催されました。

午前10時公園南口に集合して、古怒田潔委員長の挨拶に続き、佐藤親正顧問より撮影のポイントなどのお話があり、記念撮影の後、広葉樹林の色づいた公園の中に、テーマである「私が見つけた森林公園の自然」を求め撮影を開始しました。

前日より10℃以上低く寒いとの予報でしたが、快晴の穏やかな撮影日よりの1日となりました。広大な園内でハイキングを兼ね思い思いにシャッターを切り、楽しい撮影会となりました。夕方、4時30分より中央口エリアのカエデ園で、紅葉見ナイトが開催され、約20種500本のカエデが55万球のイルミネーションやカラーライトアップで彩りを添えました。

ライトアップで真っ赤に染まったカエデは見ごたえがありました。参加された皆様お疲れ様でした。



秋の県例会が開催されました。

・単写真の部

	順位	タイトル	氏名	支部・個人
1	1	男の風格	宮岡 俊一	デジタル
2	2	繋ぐ(つなぐ)	青木 秀茂	越谷デジタル
3	3	旅立ち	一瀬 邦子	女性
4	4-1	シャドー	黒川 律子	越谷デジタル
5	4-2	居ごこち	宮川 綾子	川口
6	4-3	お昼時	一瀬 富左男	デジタルスクール
7	4-4	就活	砂沢 晃	彩北
8	8-1	痛みをこらえて	平田 佐和子	デジタルスクール
9	8-2	思い	岡安 宏典	越谷
10	10	幸せな時間	平田 佐和子	デジタルスクール

日時 11月18日(土) 午後1時15分～
会場 県民活動総合センター210セミナーホール
人数 36人
作品数 単56枚、組31組

単・組一位の作者宮岡さんから一言
単：東京駅で後ろから撮って切取った作品
組：気になるところを撮って並べてみた。



・組写真の部

	順位	タイトル	氏名	支部・個人
1	1	気配	宮岡 俊一	デジタル
2	2	Welcome(ウエルカム)	黒川 律子	越谷
3	3-1	渡御(とぎよ)	一瀬 富左男	デジタルスクール
4	3-2	思いを込めて	岡安 宏典	越谷
5	5	丸の内憂うつ	入江 一男	彩北
6	6-1	記憶	須藤 康男	個人
7	6-2	雨の匂い	入江 一男	彩北

講評の先生によるご指導内容 抜粋

小山先生

- ・見る人に伝わるように編集しなければいけない。
- ・撮った時の気持ちが見る側に伝わるような作品作りを。

小林先生

- ・肝心な所だけ明瞭度を上げた方がいい。
- ・背景を考えて分離することで、差別化することが必要

渡辺先生

- ・組写真に必要なのは(ステップアップするためには)、物を撮って組ではなくその人の心腹を表す作品を入れる努力をする必要がある。

事務局から

秋例会では、作者からの一言いただき創作にかかる意図など聞けることができました。講師の先生から上記のように貴重な指導がありました。学習の場